

## 化学物質管理の傾向と対策セミナーを開催

神奈川県労働局では、令和6年9月3日（火）および令和6年10月7日（月）の2日間に、本年4月1日から全面施行されている改正労働安全衛生法に関する化学物質管理の事例や労働基準監督署の指導事例、職場の化学物質管理で取り組んでいただきたいポイント、職場の皆さんに知っていただきたいサポート事業などの基礎知識について、広く周知啓発することを目的として横浜と茅ヶ崎の2会場にて、神奈川県内の事業場を対象とした化学物質管理の傾向と対策セミナーを開催し、延べ869人の方にご参加いただきました。

京浜・三浦半島地区の事業場を対象とした

化学物質管理の  
傾向と対策セミナー  
YOKOHAMA

無料



湘南・西湘・県央・相模原地区の  
事業場を対象とした

化学物質管理の  
傾向と対策セミナー  
CHIGASAKI

無料



横浜会場（定員200名）



茅ヶ崎会場（定員1000名）

### 主催者あいさつ

冒頭、神奈川県労働局 労働基準部 畑野健康課長より、労働者が安全に働くために今般労働安全衛生法の関係省令が改正され、職場における新たな化学物質規制導入されたことにより、これまで以上に事業者の主体的な取り組みが求められることとなったこと。そのためにもラベル・SDSの伝達やリスクアセスメントの実施がこれまで以上に重要となることなどの概要の説明がなされ、本日のセミナーの内容を参加者の皆さんが事業場に持ち帰り、その内容を現場で活用することにより化学物質の安全衛生管理に役立ててもらいたい旨挨拶がされました。



神奈川県労働局 健康課長の挨拶

## 講演 1 神奈川県労働局 健康課

「最近の化学物質管理の傾向とこれまでの問題事例から見た労働基準監督署の指導視点」

神奈川県労働局 健康課 労働衛生専門官より、配布資料に沿って、表題のテーマに沿った説明が行われました。今回の法改正で変わった化学物質管理に関するトピックスとその内容、法改正に至る経緯、全国や神奈川県内において発生している化学物質にかかわる労働災害の事例などを踏まえ、なぜ化学物質の管理が必要となるのか説明があったほか、労働基準監督署の職員が事業場に臨検した際に、どのような勧告や指導を受けるケースがあるのか、事例の紹介が行われました。



当局 主任労働衛生専門官および労働衛生専門官からの説明

## 講演 2 労働安全衛生総合研究所 化学物質情報管理部

「気軽にできる化学物質の対策について」

独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所より山本健也氏を講師としてお招きして講話をいただきました。

山本氏からは、化学や化学物質に苦手意識があっても、正しく知ることから自ら考えて行動することの重要性、そのための情報収集の仕方や現場で行う改善対策の判断や方法を決める上でのポイントなどを料理でいう「食材」と「調理」や「道具」などで例え、わかりやすく丁寧な解説をいただきました。また、作業安全で使用されるリスクアセスメントの例を職場のあんぜんサイトに掲載されているリスクアセスメント支援ツールなどの紹介を交え、具体的な事例や留意点など順を追って説明いただき、実際の現場において化学物質管理を進めるうえで効果が期待できる内容でした。



労働安全衛生総合研究所 化学物質情報管理部長  
(日本産業衛生学会 指導医) 山本 健也様の講話

職場の化学物質管理総合サイト / ケミサポ

ホームページURL : <https://cheminfo.johas.go.jp/>

### 講演3 神奈川産業保健総合支援センター

「神奈川産業保健総合支援センターが推進する化学物質対策無料支援について」

独立行政法人労働者健康安全機構 神奈川産業保健総合支援センター 労働衛生専門職 原田祐二氏から神奈川産業保健総合支援センターで受けることができる無料支援の内容について、説明がされました。

産業保健スタッフ向けサービスとして化学物質対策無料支援を行っていること。無料支援の内容として、専門家の出張による相談やセミナーの対応。現場設備の対策についてアドバイス。リスクアセスメントの進め方。作業環境の改善等の相談などが可能である旨などの説明があり、積極的なサービスの活用について勧奨がなされました。



独立行政法人労働者健康安全機構  
神奈川産業保健総合支援センター  
労働衛生専門職 原田 祐二様の講話

### 神奈川産業保健総合支援センター

ホームページURL：<https://www.kanagawas.johas.go.jp>

産業保健無料支援事業URL：<https://www.kanagawas.johas.go.jp/pages/797/>

### 講演4 全国健康保険協会 神奈川支部

「健康企業宣言に関するお知らせ」

全国健康保険協会 神奈川支部 企画総務部 保健グループ 佐久間氏より、協会けんぽの事業紹介、適用事業所の状況、被保険者の構成や健康診断結果による各種リスク保有率などの説明をいただき、生活習慣病を改善することの重要性、そのための事業の一環として「かながわ健康企業宣言」を行い、事業所に対する健康経営の応援を行っていること。健康づくりサポート（健康講座）の詳細などについて説明していただきました。



全国健康保険協会（協会けんぽ）神奈川支部  
企画総務部 保健グループ 佐久間 更生 様の講話

### 全国健康保険協会（協会けんぽ） 神奈川支部

ホームページ（健康づくり関係）

URL：<https://www.kyoukaikenpo.or.jp/shibu/kanagawa/cat070/>

## 個別質問コーナー

横浜会場および茅ヶ崎会場では、神奈川県産業保健総合支援センターの専門家による個別質問コーナーを開設し、複雑な化学物質管理に悩んでいる事業者や現場の担当者からの個別具体的な内容に対して相談を受け付けました。



横浜会場および茅ヶ崎会場において、  
神奈川県産業保健総合支援センターの専門家による個別質問や相談を受け付けました。

神奈川県産業保健総合支援センターでは「化学物質管理無料相談・専門家支援」を行っています。  
詳しい内容を確認されたい方はセンターまでお問い合わせください。

神奈川県産業保健総合支援センター 電話 045 - 410 - 1160

「化学物質管理無料相談・専門家支援」

相談フォームURL：<https://www.kanagawas.johas.go.jp/pages/755/>

神奈川県労働局では、化学物質管理に関する必要な情報について、事業者等の皆様に周知、展開を図ることにより、化学物質に関する労働災害防止対策を推進していきます。

今後とも労働局・労働基準監督署が行う安全衛生に関する各種施策について、ご理解とご協力をお願いいたします。

令和7年2月には、厚生労働省と環境省が連携し事業場の化学物質管理の取り組みを促進することを目的とした「化学物質管理協調月間」が創設される予定があります。

詳しくは厚生労働省のホームページ等からご確認ください。

厚生労働省

ホームページURL：<https://www.mhlw.go.jp/index.html>

「化学物質管理強調月間を創設します」報道発表

URL：[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_39828.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_39828.html)

○本件問い合わせ先

神奈川県労働局 労働基準部 健康課 (電話 045 - 211 - 7353)